

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年12月7日

【四半期会計期間】 第34期第3四半期(自平成22年1月1日至平成22年3月31日)

【会社名】 株式会社テー・オー・ダブリュー

【英訳名】 TOW CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長兼最高執行責任者(COO)
江草康二

【本店の所在の場所】 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス

【電話番号】 03(5777)1888

【事務連絡者氏名】 常務取締役兼執行役員管理本部長 木村 元

【最寄りの連絡場所】 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス

【電話番号】 03(5777)1888

【事務連絡者氏名】 常務取締役兼執行役員管理本部長 木村 元

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、当社の第1本部の特定のチームにおいて原価計上及び売上計上に関し、不適切な会計処理が行われていたことが判明したことを受けて、取締役社長を委員長とする社内調査委員会を設置し、不適切な会計処理の内容把握、原因及び動機の解明、再発防止策の提案等を行うとともに、当社において他に同様の事例がないことを徹底的に調査し、他には問題がないことを確認いたしました。調査にあたっては、弁護士及び公認会計士等の外部専門家から適宜助言を受けるなどし、調査の適法性、適正性等の確保に努めました。

当社取締役会は、平成24年12月7日、社内調査委員会から調査結果の報告を受け、売上高、売上原価の修正等必要と認められる訂正を行うことといたしました。

これらの決算訂正により、当社が平成22年5月17日に提出いたしました第34期第3四半期（自平成22年1月1日至平成22年3月31日）に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

連結経営指標等

第2 事業の状況

1 生産、受注及び販売の状況

(1) 制作の実績

(3) 販売の状況

販売実績

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(2) 財政状態

(3) キャッシュ・フローの状況

第5 経理の状況

2 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益計算書

第3 四半期連結累計期間

第3 四半期連結会計期間

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(1 株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

(訂正前)

回次	第33期 第3四半期 連結累計期間	第34期 第3四半期 連結累計期間	第33期 第3四半期 連結会計期間	第34期 第3四半期 連結会計期間	第33期
会計期間	自 平成20年 7月1日 至 平成21年 3月31日	自 平成21年 7月1日 至 平成22年 3月31日	自 平成21年 1月1日 至 平成21年 3月31日	自 平成22年 1月1日 至 平成22年 3月31日	自 平成20年 7月1日 至 平成21年 6月30日
売上高 (千円)	10,141,713	9,507,374	2,985,221	2,541,064	14,210,682
経常利益 (千円)	1,005,454	486,465	260,737	85,771	1,392,634
四半期(当期)純利益 (千円)	455,131	254,539	143,867	37,816	876,437
純資産額 (千円)			4,754,697	5,070,174	5,175,129
総資産額 (千円)			8,317,756	7,995,799	9,093,750
1株当たり純資産額 (円)			413.01	440.38	449.52
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	39.35	22.11	12.50	3.29	75.86
潜在株式調整後1株 当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			57.2	63.4	56.9
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	255,170	281,022			908,616
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	236,732	270,702			167,805
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	277,778	368,227			377,419
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			809,440	1,584,603	1,942,512
従業員数 (人)			150	163	162

(注) 略

(訂正後)

回次	第33期 第3四半期 連結累計期間	第34期 第3四半期 連結累計期間	第33期 第3四半期 連結会計期間	第34期 第3四半期 連結会計期間	第33期
会計期間	自平成20年 7月1日 至平成21年 3月31日	自平成21年 7月1日 至平成22年 3月31日	自平成21年 1月1日 至平成21年 3月31日	自平成22年 1月1日 至平成22年 3月31日	自平成20年 7月1日 至平成21年 6月30日
売上高 (千円)	10,141,713	<u>9,494,142</u>	2,985,221	<u>2,550,975</u>	<u>14,190,289</u>
経常利益 (千円)	1,005,454	<u>455,709</u>	260,737	<u>66,778</u>	<u>1,371,935</u>
四半期(当期)純利益 (千円)	455,131	<u>236,300</u>	143,867	<u>26,553</u>	<u>864,163</u>
純資産額 (千円)			4,754,697	<u>5,039,661</u>	<u>5,162,855</u>
総資産額 (千円)			8,317,756	<u>7,962,827</u>	<u>9,091,100</u>
1株当たり純資産額 (円)			413.01	<u>437.73</u>	<u>448.46</u>
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	39.35	<u>20.53</u>	12.50	<u>2.31</u>	<u>74.80</u>
潜在株式調整後1株 当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			57.2	<u>63.3</u>	<u>56.8</u>
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	255,170	281,022			908,616
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	236,732	270,702			167,805
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	277,778	368,227			377,419
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			809,440	1,584,603	1,942,512
従業員数 (人)			150	163	162

(注) 略

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

事業の種類別セグメントを記載していないため制作の実績、受注の状況及び販売の状況はカテゴリー別で記載しております。

(1) 制作の実績

当第3四半期連結会計期間の制作の実績をカテゴリーごとに示すと次のとおりであります。

(訂正前)

カテゴリー別	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
販促	1,583,236	15.9
広報	569,410	16.6
博展	7,683	92.6
制作物	169,488	16.0
文化/スポーツ	15,336	67.6
合計	2,345,156	13.9

(注) 上記の金額はイベント制作に要した費用で表示しており、消費税等は含まれておりません。

(訂正後)

カテゴリー別	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
販促	1,592,751	15.4
広報	569,410	16.6
博展	7,683	92.6
制作物	169,488	16.0
文化/スポーツ	15,336	67.6
合計	2,354,671	13.5

(注) 上記の金額はイベント制作に要した費用で表示しており、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売の状況

販売実績

当第3四半期連結会計期間の販売実績をカテゴリーごとに示すと次のとおりであります。

(訂正前)

カテゴリー別	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
制作売上高		
販促	1,675,982	20.2
広報	617,061	15.3
博展	4,788	-
制作物	212,158	21.1
文化/スポーツ	12,290	79.0
小計	2,522,280	14.9
企画売上高	18,784	12.0
合計	2,541,064	14.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(訂正後)

カテゴリー別	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
制作売上高		
販促	1,685,893	19.8
広報	617,061	15.3
博展	4,788	-
制作物	212,158	21.1
文化/スポーツ	12,290	79.0
小計	2,532,191	14.6
企画売上高	18,784	12.0
合計	2,550,975	14.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

(訂正前)

(略)

その結果、当第3四半期連結会計期間の売上高は25億41百万円（前年同四半期比14.9%減）、営業利益は88百万円（前年同四半期比66.5%減）、経常利益は85百万円（前年同四半期比67.1%減）、四半期純利益は37百万円（前年同四半期比73.7%減）となりました。

(訂正後)

(略)

その結果、当第3四半期連結会計期間の売上高は25億50百万円（前年同四半期比14.5%減）、営業利益は69百万円（前年同四半期比73.7%減）、経常利益は66百万円（前年同四半期比74.4%減）、四半期純利益は26百万円（前年同四半期比81.5%減）となりました。

(2) 財政状態

(訂正前)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億97百万円減少し、79億95百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13億28百万円減少の66億32百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が8億74百万円、現金及び預金が3億57百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億31百万円増加の13億63百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ14百万円減少の1億25百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ41百万円増加の76百万円となりました。これは主に、新システムの開発に係る支出によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ2億3百万円増加の11億61百万円となりました。これは主に、投資有価証券が1億49百万円、保険積立金が31百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ10億61百万円減少の25億98百万円となりました。これは主に、買掛金が6億72百万円、未払法人税等が3億61百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ68百万円増加の3億27百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が50百万円、退職給付引当金が17百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億4百万円減少の50億70百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億13百万円減少したこと等によるものであります。

(訂正後)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億28百万円減少し、79億62百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ13億71百万円減少の65億78百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が8億90百万円、現金及び預金が3億57百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億43百万円増加の13億84百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ14百万円減少の1億25百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減価償却によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ41百万円増加の76百万円となりました。これは主に、新システムの開発に係る支出によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ2億15百万円増加の11億81百万円となりました。これは主に、投資有価証券が1億49百万円、繰延税金資産が36百万円、保険積立金が31百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ10億73百万円減少の25億95百万円となりました。これは主に、買掛金が6億81百万円、未払法人税等が3億61百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ68百万円増加の3億27百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が50百万円、退職給付引当金が17百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億23百万円減少の50億39百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億32百万円減少したこと等によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、第2四半期連結会計期間末に比べて2億9百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末は、15億84百万円となりました。当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億36百万円(前年同四半期は5億32百万円の使用)となりました。これは主に、仕入債務の減少額が4億6百万円、法人税等の支払額が1億33百万円ありましたが、未収入金の減少額が6億70百万円あったこと等によるものであります。

(略)

(訂正後)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、第2四半期連結会計期間末に比べて2億9百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末は、15億84百万円となりました。当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億36百万円(前年同四半期は5億32百万円の使用)となりました。これは主に、仕入債務の減少額が3億97百万円、法人税等の支払額が1億33百万円ありましたが、未収入金の減少額が6億70百万円あったこと等によるものであります。

(略)

第5 【経理の状況】

2 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成21年1月1日から平成21年3月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年7月1日から平成21年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間(平成22年1月1日から平成22年3月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年7月1日から平成22年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成21年1月1日から平成21年3月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年7月1日から平成21年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間(平成22年1月1日から平成22年3月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年7月1日から平成22年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出していますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,584,603	1,942,512
受取手形及び売掛金	2,179,150	3,053,467
未成業務支出金	346,431	329,753
未収入金	2,445,289	2,520,403
前払費用	33,130	18,021
繰延税金資産	33,949	86,821
その他	10,140	10,699
流動資産合計	6,632,696	7,961,680
固定資産		
有形固定資産	125,645	139,667
無形固定資産	76,414	34,575
投資その他の資産		
投資有価証券	329,376	180,221
保険積立金	365,456	334,179
繰延税金資産	189,912	165,737
再評価に係る繰延税金資産	18,972	18,972
敷金及び保証金	248,915	250,157
その他	8,410	8,560
投資その他の資産合計	1,161,043	957,827
固定資産合計	1,363,103	1,132,069
資産合計	7,995,799	9,093,750
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,286,424	1,958,683
短期借入金	840,000	840,000
未払法人税等	58,000	419,456
賞与引当金	55,731	21,214
役員賞与引当金	2,639	-
その他	355,499	420,104
流動負債合計	2,598,296	3,659,457
固定負債		
退職給付引当金	143,741	126,481
役員退職慰労引当金	183,587	132,680
固定負債合計	327,328	259,162
負債合計	2,925,624	3,918,620

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,027,376	1,027,376
利益剰余金	3,613,975	3,727,814
自己株式	470,140	470,117
株主資本合計	<u>5,120,206</u>	<u>5,234,068</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,022	31,612
土地再評価差額金	27,642	27,642
評価・換算差額等合計	<u>50,664</u>	<u>59,255</u>
新株予約権	633	316
純資産合計	<u>5,070,174</u>	<u>5,175,129</u>
負債純資産合計	<u>7,995,799</u>	<u>9,093,750</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,584,603	1,942,512
受取手形及び売掛金	2,143,844	3,034,574
未成業務支出金	325,620	336,214
未収入金	2,245,289	2,520,403
前払費用	33,130	18,021
繰延税金資産	33,949	86,821
その他	12,343	12,057
流動資産合計	6,578,782	7,950,605
固定資産		
有形固定資産	1,125,645	1,139,667
無形固定資産	76,414	34,575
投資その他の資産		
投資有価証券	329,376	180,221
保険積立金	365,456	334,179
繰延税金資産	210,855	174,161
再評価に係る繰延税金資産	18,972	18,972
敷金及び保証金	248,915	250,157
その他	8,410	8,560
投資その他の資産合計	1,181,985	966,251
固定資産合計	1,384,045	1,140,494
資産合計	7,962,827	9,091,100
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,283,965	1,965,787
短期借入金	840,000	840,000
未払法人税等	58,000	419,456
賞与引当金	55,731	21,214
役員賞与引当金	2,639	-
その他	355,499	422,624
流動負債合計	2,595,837	3,669,082
固定負債		
退職給付引当金	143,741	126,481
役員退職慰労引当金	183,587	132,680
固定負債合計	327,328	259,162
負債合計	2,923,165	3,928,244

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,027,376	1,027,376
利益剰余金	3,583,462	3,715,540
自己株式	470,140	470,117
株主資本合計	<u>5,089,693</u>	<u>5,221,793</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,022	31,612
土地再評価差額金	27,642	27,642
評価・換算差額等合計	<u>50,664</u>	<u>59,255</u>
新株予約権	633	316
純資産合計	<u>5,039,661</u>	<u>5,162,855</u>
負債純資産合計	<u>7,962,827</u>	<u>9,091,100</u>

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
売上高	2 10,141,713	2 9,507,374
売上原価	8,503,948	8,379,615
売上総利益	1,637,765	1,127,758
販売費及び一般管理費	1 626,712	1 639,940
営業利益	1,011,053	487,817
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	11	8
保険返戻金	6,613	-
役員報酬返納額	-	6,360
雑収入	4,179	3,640
営業外収益合計	10,813	10,015
営業外費用		
支払利息	8,690	7,238
売上債権売却損	3,679	4,004
雑損失	4,042	124
営業外費用合計	16,411	11,367
経常利益	1,005,454	486,465
特別損失		
投資有価証券評価損	26,852	5,039
本社移転費用	1,987	-
特別損失合計	28,840	5,039
税金等調整前四半期純利益	976,614	481,426
法人税、住民税及び事業税	415,361	204,086
過年度法人税等	92,000	-
法人税等調整額	14,121	22,800
法人税等合計	521,482	226,886
四半期純利益	455,131	254,539

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
売上高	2 10,141,713	2 9,494,142
売上原価	8,503,948	8,397,140
売上総利益	1,637,765	1,097,001
販売費及び一般管理費	1 626,712	1 639,940
営業利益	1,011,053	457,060
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	11	8
保険返戻金	6,613	-
役員報酬返納額	-	6,360
雑収入	4,179	3,640
営業外収益合計	10,813	10,015
営業外費用		
支払利息	8,690	7,238
売上債権売却損	3,679	4,004
雑損失	4,042	124
営業外費用合計	16,411	11,367
経常利益	1,005,454	455,709
特別損失		
投資有価証券評価損	26,852	5,039
本社移転費用	1,987	-
特別損失合計	28,840	5,039
税金等調整前四半期純利益	976,614	450,669
法人税、住民税及び事業税	415,361	204,086
過年度法人税等	92,000	-
法人税等調整額	14,121	10,282
法人税等合計	521,482	214,369
四半期純利益	455,131	236,300

【第3四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	2,985,221	2,541,064
売上原価	2,508,392	2,261,945
売上総利益	476,829	279,118
販売費及び一般管理費	1,214,063	1,191,005
営業利益	262,766	88,113
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	1	1
出資金運用益	569	-
保険事務手数料	391	437
雑収入	387	597
営業外収益合計	1,351	1,039
営業外費用		
支払利息	2,848	2,277
売上債権売却損	-	1,004
雑損失	532	99
営業外費用合計	3,380	3,381
経常利益	260,737	85,771
特別損失		
投資有価証券評価損	532	5,039
本社移転費用	1,987	-
特別損失合計	2,520	5,039
税金等調整前四半期純利益	258,216	80,731
法人税、住民税及び事業税	123,898	53,665
法人税等調整額	9,549	10,750
法人税等合計	114,349	42,915
四半期純利益	143,867	37,816

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	2,985,221	2,550,975
売上原価	2,508,392	2,290,849
売上総利益	476,829	260,126
販売費及び一般管理費	1,214,063	1,191,005
営業利益	262,766	69,120
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	1	1
出資金運用益	569	-
保険事務手数料	391	437
雑収入	387	597
営業外収益合計	1,351	1,039
営業外費用		
支払利息	2,848	2,277
売上債権売却損	-	1,004
雑損失	532	99
営業外費用合計	3,380	3,381
経常利益	260,737	66,778
特別損失		
投資有価証券評価損	532	5,039
本社移転費用	1,987	-
特別損失合計	2,520	5,039
税金等調整前四半期純利益	258,216	61,738
法人税、住民税及び事業税	123,898	53,665
法人税等調整額	9,549	18,480
法人税等合計	114,349	35,184
四半期純利益	143,867	26,553

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	976,614	481,426
減価償却費	24,957	36,456
のれん償却額	-	350
株式報酬費用	211	316
出資金運用損益(は益)	427	437
保険返戻金	6,613	-
保険解約損益(は益)	2,725	89
賞与引当金の増減額(は減少)	64,666	34,517
役員賞与引当金の増減額(は減少)	25,112	2,639
退職給付引当金の増減額(は減少)	12,856	17,259
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	5,470	50,906
受取利息及び受取配当金	20	15
支払利息	8,690	7,238
投資有価証券評価損益(は益)	26,852	5,039
売上債権の増減額(は増加)	333,774	874,316
未収入金の増減額(は増加)	518,011	75,113
たな卸資産の増減額(は増加)	390,276	12,942
その他の流動資産の増減額(は増加)	26,490	18,459
仕入債務の増減額(は減少)	184,599	672,258
その他の流動負債の増減額(は減少)	32,422	7,558
小計	440,894	888,936
利息及び配当金の受取額	20	15
利息の支払額	5,846	5,020
移転費用の支払額	-	42,948
法人税等の支払額	600,397	559,960
過年度法人税等の支払額	89,842	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	255,170	281,022
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,223	63,439
無形固定資産の取得による支出	22,505	16,804
事業譲受による支出	-	21,563
投資有価証券の取得による支出	7,574	140,563
敷金及び保証金の差入による支出	229,380	430
出資金の分配による収入	1,208	1,289
従業員に対する貸付金の回収による収入	275	325
その他の支出	29,630	31,711
その他の収入	52,098	2,195
投資活動によるキャッシュ・フロー	236,732	270,702

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	-	100,000
自己株式の取得による支出	54,344	23
配当金の支払額	323,433	368,204
財務活動によるキャッシュ・フロー	277,778	368,227
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	769,681	357,908
現金及び現金同等物の期首残高	1,579,121	1,942,512
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,809,440	1,1584,603

(訂正後)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	976,614	450,669
減価償却費	24,957	36,456
のれん償却額	-	350
株式報酬費用	211	316
出資金運用損益(は益)	427	437
保険返戻金	6,613	-
保険解約損益(は益)	2,725	89
賞与引当金の増減額(は減少)	64,666	34,517
役員賞与引当金の増減額(は減少)	25,112	2,639
退職給付引当金の増減額(は減少)	12,856	17,259
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	5,470	50,906
受取利息及び受取配当金	20	15
支払利息	8,690	7,238
投資有価証券評価損益(は益)	26,852	5,039
売上債権の増減額(は増加)	333,774	890,729
未収入金の増減額(は増加)	518,011	75,113
たな卸資産の増減額(は増加)	390,276	14,328
その他の流動資産の増減額(は増加)	26,490	19,304
仕入債務の増減額(は減少)	184,599	681,821
その他の流動負債の増減額(は減少)	32,422	5,038
小計	440,894	888,936
利息及び配当金の受取額	20	15
利息の支払額	5,846	5,020
移転費用の支払額	-	42,948
法人税等の支払額	600,397	559,960
過年度法人税等の支払額	89,842	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	255,170	281,022
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,223	63,439
無形固定資産の取得による支出	22,505	16,804
事業譲受による支出	-	21,563
投資有価証券の取得による支出	7,574	140,563
敷金及び保証金の差入による支出	229,380	430
出資金の分配による収入	1,208	1,289
従業員に対する貸付金の回収による収入	275	325
その他の支出	29,630	31,711
その他の収入	52,098	2,195
投資活動によるキャッシュ・フロー	236,732	270,702

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	-	100,000
自己株式の取得による支出	54,344	23
配当金の支払額	323,433	368,204
財務活動によるキャッシュ・フロー	277,778	368,227
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	769,681	357,908
現金及び現金同等物の期首残高	1,579,121	1,942,512
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,809,440	1,1584,603

【注記事項】

(1株当たり情報)

(訂正前)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末 (平成21年6月30日)
1株当たり純資産額 <u>440.38円</u>	1株当たり純資産額 <u>449.52円</u>

2. 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額 <u>39.35円</u> なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 <u>22.11円</u> なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	455,131	<u>254,539</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	455,131	<u>254,539</u>
期中平均株式数(株)	11,567,438	11,511,808
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額 12.50円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1株当たり四半期純利益金額 3.29円 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	143,867	<u>37,816</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	143,867	<u>37,816</u>
期中平均株式数(株)	11,511,813	11,511,797
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末 (平成21年6月30日)
1株当たり純資産額 <u>437.73円</u>	1株当たり純資産額 <u>448.46円</u>

2. 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額
第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額 39.35円	1株当たり四半期純利益金額 <u>20.53円</u>
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	455,131	<u>236,300</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	455,131	<u>236,300</u>
期中平均株式数(株)	11,567,438	11,511,808
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額 12.50円	1株当たり四半期純利益金額 <u>2.31円</u>
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益(千円)	143,867	<u>26,553</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益(千円)	143,867	<u>26,553</u>
期中平均株式数(株)	11,511,813	11,511,797
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年12月7日

株式会社テー・オー・ダブリュー

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 長田 清忠 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 湯浅 信好 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社テー・オー・ダブリューの平成21年7月1日から平成22年6月30日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成22年1月1日から平成22年3月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成21年7月1日から平成22年3月31日まで)に係る訂正報告書の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社テー・オー・ダブリュー及び連結子会社の平成22年3月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。